

## 令和4年第5回

# 庄内町議会定例会(9月)のご案内

開催予定 ⇒ 9月6日(火)～9月20日(火)

開催場所 ⇒ 庄内町役場 A棟4階 議場

### ○9月6日(火) 午前9時30分 ⇒ 議案等審議

行政報告

報告第10号 工事又は製造の請負契約状況の報告について

請願第 1号 「水田活用の直接支払交付金」の見直しを中止し、すべての農家への支援策強化を求める請願

請願第 2号 消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書を政府に送付することを求める請願

議案第65号 令和4年度庄内町一般会計補正予算(第4号)

議案第66号 令和4年度庄内町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

議案第67号 令和4年度庄内町後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1号)

議案第68号 令和4年度庄内町介護保険特別会計補正予算(第1号)

議案第69号 令和4年度庄内町風力発電事業特別会計補正予算(第1号)

議案第70号 令和4年度庄内町ガス事業会計補正予算(第2号)

### ○9月7日(水) 午前9時30分 ⇒ 議案等審議、一般質問(1人)

#### 【本会議終了後、決算特別委員会(委員長選任)】

議案第57号 令和3年度庄内町一般会計歳入歳出決算の認定について

議案第58号 令和3年度庄内町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第59号 令和3年度庄内町後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第60号 令和3年度庄内町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第61号 令和3年度庄内町風力発電事業特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第62号 令和3年度庄内町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

議案第63号 令和3年度庄内町下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

議案第64号 令和3年度庄内町ガス事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

発議第 6号 決算特別委員会の設置について

**[一般質問]9月7日(水)1人、8日(木)6人、9日(金)6人の計13人の議員が町当局に対し質問します。**

### **吉 宮 茂 議 員**

#### 1 庄内たがわ農協新余目支所の土地建物の売却と町湯の関連について

去る6月23日の総代会において土地、建物の売却を決議しているが、以下について、情報をどう入手しどう対応しているのか。

- (1) 町湯の源泉及び駐車場について
- (2) 温水プール事業（アクア）について

#### 2 ふるさと応援寄附金について

総務省は、2021年度の寄附総額は過去最高を更新したと発表している。庄内町に対する寄附金額は、令和2年度の736,218千円が最高で、横ばい状態である。今後の改善策についてはどのように考えているか。

## **○9月8日(木) 午前9時30分 ⇒ 一般質問(6人)**

### **齋 藤 秀 紀 議 員**

#### 1 新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルス感染症は、第7波に入り感染者数は増加の一途をたどっている。ワクチン接種は4回目に入るが、このワクチンはデルタ株対応であって、現在のウイルスは96%以上がオミクロン株からして効果があるのか疑問である。年末にはオミクロン株対応のワクチンに変わるとの情報もある。その他にも疑問があり、しっかりとした情報と的確な判断のもと、町民周知しているのか。また、本町においてのウィズコロナはどうか。

#### 2 防災について

国土交通省では、マンホールトイレの普及啓発・整備促進のためのガイドラインや広報ツールを作成するとともに、地方公共団体のノウハウを共有するための勉強会の開催等をしている。本町でのマンホールトイレ整備・運用状況はどうか。

#### 3 子育てについて

平成30年に子育て応援住宅を南野に設置している。入居状況を踏まえ、効果と課題はどうか。また、今後の展望はどうか。

### **渡 部 伊 君 子 議 員**

#### 1 若者の町政への関心と青年議会の開催について

平成27年6月、公職選挙法等の一部改正に伴い、選挙年齢が「満18歳以上」に引き下げられた。これを受けて、町では若者の町政への関心を高めるため、どのように取り組んでいくのか。

- (1) 18、19、20歳の投票率はどうか。
- (2) 若者の投票率向上の取り組みはどうか。
- (3) 本町では以前「高校生、大学生議会」を開催しているが、今後、模擬議会も含め、子ども議会、少年議会、青年議会の開催の考えはないか。

#### 2 猫の去勢避妊手術、マイクロチップ装着について

昨年11月、女性模擬議会において、猫の去勢、避妊手術、マイクロチップ装着の公費助成について伺い、町では「検討する」との答弁であったが、以下についてはどうか。

- (1) その後の検討状況はどうか。
- (2) 去勢、避妊手術、マイクロチップ装着の相談件数、また、迷い猫、野良猫の苦情や問い合わせの対応はどうか。

## 奥山 康宏 議員

### 1 中学校における行事について

中学生における一番のビッグイベントは、修学旅行が挙げられる。しかし、今年度はコロナ禍の影響で、当初計画していた行き先と日程が、余目中学校と立川中学校で異なった内容になるようである。現時点で修学旅行はどのように計画しているのか。

### 2 保育園、幼稚園の運営について

- (1) 本町の子育て環境は充実しており、子育て世代からは評価をいただいていると思われるが、コロナ禍、インフルエンザ、不慮の事故などで、保育園や幼稚園が休園になったときの対応はどうなっているか。
- (2) コロナワクチンを低年齢の子ども達に接種すべきといわれているが、町の考え方はどうか。
- (3) 国は来年度から「こども家庭庁」を設置して、こども政策の充実を目指そうとしているが、本町の対応はどうか。

### 3 町道の維持管理について

車社会における町道の役割は、町民生活に大きく寄与している。しかし、昨年の大雪により、道路の補修を必要とする箇所が散見される。町道において、定期的なパトロールは実施されているのか。

## スルタン・ヌール 議員

### 1 人口減少・少子化対策と子育て支援について

- (1) 国勢調査によると、庄内町の人口は毎年減少してきているが、他市町村の人口増の成功例を参考にしたことはあるか。
- (2) 本町では、UIターン、県外・町外の若者のカップルを呼びのための支援やPRは計画どおり進んでいるか。
- (3) 「庄内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」も第1期から第2期を迎えたが、第1章策定の概要 4. 基本目標の「現状と課題」基本的方向については第1期とほぼ同じ事が継続している。未だ解決されていない少子化対策の新たな取り組みはないのか。
- (4) 人口を増やすためには、仕事・家族・会社側のサポート（ワークライフバランス）も大切だと考えるが、本町ではどのように取り組んでいるのか。
- (5) 出生率を上げるためには、子育て支援の取り組みを強化し、子どもを安心して育てられる環境が必要と考える。特に学費・給食への支援についてはどうか。

## 上野 幸美 議員

### 1 旧学区・地区公民館の指定管理者制度導入について

- (1) 役場の文書棚が利用できなくなったがなぜか。
- (2) 旧学区・地区公民館は、4月からまちづくりセンターに移行された。現状をどう捉え、未導入地区については、1年間の猶予期間としていたがどうか。

(3) まちづくりセンターはコミセン化となったが、これまで同様に地域の社会教育の拠点である。企画情報課と社会教育課の連携はどうか。

## 2 自治会（行政区）の再編について

町の行政区別人口・世帯数から見る上朝丸の世帯数・人口は最も多く、今進められている住宅整備が加わると今以上となり、地域防災や福祉的観点から考えても一定の世帯数での自治会規模を検討してはどうか。行政区の設置規程は、例規集に見当たらなかった。将来を考え行政区の適正規模を検討してはどうか。

## 工藤 範子 議員

### 1 子育て応援について

町長に就任されて早一年を経過した。チェンジを掲げた「子育て世帯や移住者にも選ばれる豊かなまちに」の中の1つに「給食費の無料化を目指します」とあるが、令和4年度は実施されなかった。令和5年度はどう考えているのか。

### 2 排水対策について

用排水施設整備事業が計画されていると聞いている。排水機場の新設により湛水被害の軽減が図られるが、町として効果はどのように考えているのか。

### 3 専門職の在り方について

業務実態に応じた適正な人員配置が望まれる。専門職の人材は、技術及び知識の継承が必要であり、とくに保健師や技師職員は、非常時・緊急時に対応できることが重要である。職員配置の考え方はどうか。

## 〇9月9日(金) 午前9時30分 ⇒ 一般質問(6人)

## 五十嵐 啓一 議員

### 1 集落内町道の側溝整備について

集落内の町道の整備事業に伴い、それに付随する側溝整備が完了してから50年前後経過していると思われる。これまで大規模な補修改善を実施しなかったため、経年劣化による破損が見られるようになった。一気に改修するには事業費も嵩むことから、劣化の進んでいる箇所から順次整備を実施するべきではないか。

### 2 小学生の登下校の安全確保について

小学校のスクールバス利用には、登校する集落から小学校までの距離により適用基準が定められている。しかし、適用外の登校班でも、歩道がなく交通量が多く危険な通学路や、冬期間歩道の除雪が困難な箇所、また、地吹雪などで登下校に危険が伴う場合は特例としてスクールバス適用が認められている。現況の登校班は、子ども達の減少や気象状況の変動により、厳しい猛暑の中登下校している。この現況から、保護者からは通年のスクールバス適用を望んでいるが、冬期間の特例を適用することはできないか。

## 石川 武利 議員

### 1 地方公務員の65歳定年制について

2021年6月4日の参議院本会議において、公務員の定年引上げを措置する「国家公務員法等の一部を改正する法律案」及び「地方公務員法の一部を改正する法律案」が可決成立した。2023年度からの施行となり、地方公務員については、今後、法改正を踏まえた条例・規則の改正が必要となる。本町における65歳定年制について、どのような進め方を考えているのか。

### 2 休日の部活動の地域移行について

スポーツ庁から、令和5年度から休日の部活動を段階的に地域に移行するという方針が示された。来年度から3年間の取り組みを通し、休日の部活動を地域に移行することになる。しかし、移行についての情報が、地域住民や保護者によく伝わっていないと思われる。地域の受け入れ態勢整備と住民への周知について町の考えはどうか。

### 3 社会的に生活が困難を有する方々への対策について

最近、コロナ禍、その他の理由により、日常生活が大きく変化し、社会的に生活が困難を有する方々が増えつつある。その対応の1つとして、町では「困窮者自立支援法」を活用し、対応にあたっていると思う。この制度は現金給付ではなく、経済的・社会的自立に向けた「相談支援」が中心となっている。具体的には、失業、就労活動の行きづまりなどのため困窮状態にあり、就労による自立への支援を希望する人に限られている。本町における社会的に生活が困難を有する方々の実態と今後の対策はどうか。

## 伊藤 和美 議員

### 1 庄内町における子育て支援の現状と総括について

第2次総合計画の下で、令和2年度に第2期庄内町子ども・子育て支援事業計画が策定された。新町長となり約1年、現時点で総括的な考えはどうか。また、以下についてはどうか。

- (1) 4月にスタートした児童発達支援センターについて
- (2) コロナ禍における支援センターの運営について
- (3) 質の高い教育、きめ細やかな対応とはどのようなことを言うのか。

### 2 防災活動への女性の登用と参画について

11年前には東日本大震災が発生し、令和元年6月には山形県沖地震が発生した。また、近年は水害被害も多く発生している。災害はいつ起こるかわからない。本町の地域防災計画によると、防災活動への女性参画を推進するとあるが、以下についてはどうか。

- (1) 自主防災組織における女性の割合と役割について
- (2) 本町の防災会議における女性の登用状況について
- (3) 防災に関わる女性が少ないように思うが、今後の対応について

## 加藤 将展 議員

### 1 政府による陸羽西線の存続・廃止の検討開始について

報道によれば、国土交通省の有識者検討会は輸送密度1,000人未満の陸羽西線（163人）の存続・廃止について検討を開始し、3年以内に結論を出すとのことだが、これについて町長はどのように考えているのか。町ではこの情報を事前に入手しているのか。

## 2 余目市街地及び狩川市街地の大型車の走行被害について

酒田・新庄間の地域高規格道路が建設途中であるが、その一環である高屋道路のトンネル建設工事に伴い、陸羽西線の運行が中止され、代行バスが運行されている。しかし、余目の東一番町ではこのバスの通行によって日中の騒音被害が発生しており、冬期間の歩道除雪の不徹底から歩行者の安全確保も懸念されている。東一番町では自治会の働きかけ等によって、JRはバスの迂回運行を検討するとの見解を示したが、その後どうなったか。また、余目の他の自治会でも、代行バスの安全走行を確保するため、迂回運行や縁石の排除などの対策を図るべきではないか。さらに、狩川の街中では深夜の大型トラックの運行で騒音被害が自治会から報告されており、深夜の走行を制限すべきではないか。

## 3 余目市街地の集中豪雨時の雨水被害がハザードマップ上に表記されていないことについて

改定されたハザードマップが、雨水の定義などが新規に盛り込まれ、全世帯等に配布された。しかし、余目市街地は、近年でも雨水による浸水被害が多発しているが、依然、この被害予測が全く表記されていない。これまでにない大規模な集中豪雨や洪水が発生した仮定でのハザードマップだが、これでは多くの余目住民がリスクを把握できず、事前の被災準備等ができないものとなっている。早急に改善すべきではないか。

## 阿 部 利 勝 議 員

### 1 第一学区の学童保育について

平成30年に厚生労働、文部科学両省は、共働き家庭などの小学生を預かる「放課後児童クラブ」（学童保育）の新たな整備計画を「2019～23年度の5年間で定員を30万人分拡大し、新設する場合は小学校の使っていない余裕教室や図書室など特別教室の活用を促し、放課後に校外に出ずに安全に過ごせる環境づくりを目指す」と公表したが、以下についてはどうか。

- (1) 第一学区の場合、設置場所が中心市街地からは小学校より遠く、学校内で行なえないのかとの要望があるが、どのように考えているか。
- (2) 県道余目加茂線は交通量も多く、一部ガードパイプが設置されているが、40キロ制限の考えはないか。
- (3) 県道余目加茂線から家根合集落までの間に防雪柵もなく、除雪体制はどのようになっているのか。また、暴風雪時の場合、学校側との連携はどうか。

## 小 野 一 晴 議 員

### 1 図書館建設工事について

図書館建設工事の進捗状況と今後の見通しについてはどうか。

### 2 物価高騰対策について

物価高騰で町民の生活が困窮している。町民の生活を支える施策について確認したい。以下についてはどうか。

- (1) 現在の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の効果はどうか。
- (2) 全町民が等しく恩恵を受ける対策も必要と思うがどうか。

○9月10日(土)・11日(日) ⇒ 休会

○9月12日(月) 午前9時30分 ⇒ 決算特別委員会

一般会計のうち産業建設常任委員会所管 書類審査／質疑

○9月13日(火) 午前9時30分 ⇒ 決算特別委員会

一般会計のうち総務文教厚生常任委員会所管 質疑

○9月14日(水) 午前9時30分 ⇒ 決算特別委員会

一般会計終了後、特別会計及び企業会計 質疑

○9月15日(木) 午前9時30分 ⇒ 各常任委員会

○9月16日(金) 午前9時30分 ⇒ 各常任委員会

○9月17日(土)・18日(日)・19日(月・祝) ⇒ 休会

○9月20日(火) 午前9時30分 ⇒ 議案等審議

請願第 1号 「水田活用の直接支払交付金」の見直しを中止し、すべての農家への支援策強化を求める請願(委員長報告)

請願第 2号 消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書を政府に送付することを求める請願(委員長報告)

議案第57号～議案第64号 令和3年度庄内町各会計歳入歳出決算の認定について(委員長報告)

議案第71号 庄内町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第72号 庄内町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第73号 庄内町種苗センター設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について

議案第74号 庄内町ガス供給条例の一部を改正する条例の制定について

発議第 7号 議員派遣について

～ 傍聴者の皆様へ ～

庄内町議会9月定例会 新型コロナウイルス感染症予防対策について

- 不織布マスクの着用をお願いします。
- 感染症対策チェックとアルコール消毒をお願いします。
- 傍聴席は一定の距離を保つよう、配慮しております。

- ★ 都合により日程が変わる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
  - ★ 各地区のまちづくりセンター、図書館のロビーでも議会中継をご覧になれます。
  - ★ ご自宅のパソコンやスマートフォン、タブレットでもご覧になれます。
- 庄内町のホームページからアクセスしてください。

① トップページ  
左側のバナーをクリック！



② 「議会中継」をクリック！



- ★ 日中見られない方、後で検索したい方のために録画配信も行っております。会議後、1週間程度経過してからの録画配信となります。

お問い合わせ

庄内町議会事務局

TEL 42-0188 / 42-0189